

ぬまづ憲法9条の会

187号
21年9

月1日
事務局

「明かりははつきり見え始めている」!? 心底驚き 臨時国会でコロナの審議を

臨時国会でコロナの審議を

7月下旬のオリンピック以降、新型コロナウイルス感染者が激増した。

8月25日には、この感染爆発に対応して、新型コロナウイルスの緊急事態宣言と蔓延防止措置が33都道府県に拡大された。

その記者会見で、菅首相が「明かりははつきり見え始めている」と述べた。これには心底驚いた。

「感染拡大のスピードは鈍化しているが、下がる傾向は全く見えておらず、いつピークアウトする(頂点から下がる)か判断するのは時期尚早だ」(尾身会長)。

を決定しなければならぬ」と憲法に定めるとおり臨時国会を召集し、コロナ対応をはじめ国会で審議するのが筋道である。

若者接種 長蛇の列

なお、東京都は、若者向けのワクチン接種を渋谷駅近くで始めた。27日は予約なしとしたが、午前7時30分に受付終了。28日は抽選としたが、原宿駅まで長蛇の列となった。接種枠は僅か200名、あわてて増やしても300名。担当者は「若者はためらう人が多いと考えたが、ここまですぐとは」と。

小池都知事が考えるように若者はワクチンを打たないのではない。当初枠僅か200名。東京に住み学び働く若者の数を考えれば、2桁も3桁も枠が少なく、打てないだけなのだ。しかも、何故オンライン申込にできなかったのか。テレビ映

りの計算には長ける小池都知事だが、多数の申込を全く想定しなかったからだろう。

靖国神社で 改憲を求める

8月15日、靖国神社で英霊にこたえる会、日本会議の共催で戦没者追悼オンライン集会が行われた。

英霊にこたえる会寺島泰三会長は、憲法改正について緊急事態条項の創設と自衛隊明記の必要性を主張し、速やかな改正原案の審議を求めた。また、1975年に途絶えた天皇の靖国参拝の実現に向け内閣総理大臣、閣僚の靖国参拝を求めた。

政教分離の憲法原則に違背し、侵略・加害の歴史への反省もない、時代錯誤。恐ろしや。

11月14日(日)に

16周年の集い

開演13時30分

沼津市立図書館視聴覚室
講演・「女性と憲法」

ナ禍における女性の生存権と夫婦別姓最高裁判決めぐって」 神田安積 弁護士
人権救済、刑事事件
中心に活動

沼津東高校

日本弁護士連合会・副会長
第2東京弁護士会会長

*コロナ禍で入場制限があり、半分の100人で計画。収支の点で残念ですが、コンサートは企画しませんでした。
参加券1000円、10月1日から販売。

憲法を変えさせない

9月12日の集会・スタンディングは緊急事態宣言が出され、中止。

駅前スタンディング

緊急事態宣言が解除されれば、9月18日(土)
25日(土)

13...30...14...15

沼津駅南口、雨天中止

主催・戦争させない憲法こわすな 沼津の会

アフガン 20年の侵略

アフガン戦争12001年9月11日の同時テロを契機に20年に及ぶアメリカ史上最長の侵略戦争。8月タリバンがカブールに戻った。米国軍は8月31日に撤退した。

日本と韓国の違い 1人と390人

*以下、斜字体は韓国
8月15日、駐アフガン日本大使館はアラブ首長国連邦に撤収した。

8月17日、駐アフガン韓国大使館はカブールに撤収した。

20日、韓国大使館が現地スタッフに退避オペレーションは24日と連絡。

22日、韓国公使参事官ら4人がカブールに戻る。

23日未明、韓国輸送機がパキスタン・イスラマバードに出発。

23日、日本は派遣方針に転換し、夜自衛隊輸送機がカブールに出発。

24日、25日、韓国大使館員がバスを手配し、アフガンを空港移送に成功。25日未明、韓国輸送機がカブール出発。

26日、カブール空港付近で自爆テロ。

26日夕、韓国仁川空港に390人のアフガン現地スタッフ、家族が到着。

26日、米軍の要請で、アフガン人14人を自衛隊機で、27日、日本人1人を自衛隊輸送機でイスラマバードに。

日本と韓国の退避オペレーションの検証を望む。

中村哲さんの歩みから

86年からアフガン東部山岳地帯に3つの診療所を設立した。

「アフガニスタンの診療所から」ちくま文庫

2000年から06年までに1600本の井戸を掘った

「医者、井戸を掘る アフガン早魃との闘い」石風社

アフガンの砂漠化した大地に用水路を通し、1万6千畝の農地を潤して60万人の命を救う大事業を展開した

「天、共に在り アフガニスタン三十年の戦い」NHK出版

医師、中村哲さんは、泥沼の戦乱の中で非武装を貫いた。2008年伊藤和也さんが拉致殺害されて以降、現地政府の意向で護衛を伴うようになった。2019年12月、中村哲さんは凶弾に倒れた。

ペンヤワール会は、今、現地スタッフ全員の安全を確認し、診療所を再開した。農業と用水路の「緑の大地計画」を継続していくとしている。

「N2」と呼ばれる全長250kmの護岸。既に建設している「K8」「K9」

辺野古東側 新護岸工事開始

「N2」と呼ばれる全長250kmの護岸。既に建設している「K8」「K9」

と呼ばれる護岸と合わせて土砂の陸揚げに利用する考えだが、埋め立て申請には記載されていない。

「N2」の直近には軟弱地盤が広がり、防衛局は軟弱地盤の改良に伴う設計変更を申請しているが、「N2」

は軟弱地盤ではない、サンゴ移植が完了したと工事着工を強行した

新基地建設の設計変更申請を県が審査している最中にもかかわらず、スケジュールありきで強行する。許されない。

サンゴ破壊だ

また、サンゴ移植というもの、サンゴをたたき割つて、コンクリート補修用ボンドで固定。「移植というが、環境破壊だ」と、抗議船船長は怒る。

スリランカ ウィシユマさん

スリランカ女性、ウィシユマさんの死亡（入管庁による殺害というべき）事件の情報開示要求に対し、入管庁はほぼ全て黒塗りの文書を提出した。15万5760円を請求された。情報は隠して金だけは請求する。腹立たしい。

また、ウィシユマさんの居室での編集映像が姉妹のみ示された。

妹は、「病院に連れて行かず、動物のように扱っていた。入管自身の都合の悪い箇所は編集していた。全ての映像を見たい」と話した。

8月の鐘を鳴らす集い

広島に原爆が投下された8時15分に日本基督教団大岡教会で集いを開催しました。

当日、沼津はまん延防止等重点措置の対象区域のため参加者11人でした。

厳粛な気持ちで、鐘（ベル）を鳴らし、聖書朗読、賛美歌・「くすしきみ恵み」を歌い、平和の祈りをしました。